



中野あきと

みどりと清流

日本共産党市議会議員 中野あきと事務所ニュース

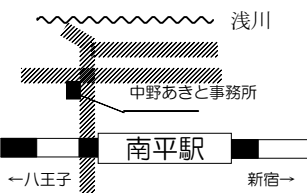
〒191-0041 日野市南平6-25-1 (南平ビル1階)

(電話・FAX 042-599-3350) 発行責任者 小山敏

2018年
4月発行

第186

法律・生活相談など
お気軽にお立ち寄り下さい



市の値上げ・有料化の大計画 市議選後初の3月議会で明らかになったこと

ゴミ袋代の値上げや地区センターの有料化など、市議選で大争点となった第5次行革大綱。日本共産党市議団は、市議選後初の3月議会で、代表質問から一般質問、予算委員会での質疑にいたるまで、市の「値上げ計画ではない」「決まっていない」との説明のどこかを連続的に追及。文字通り値上げ・有料化の大計画となっていることを明らかにし、見直し・撤回を迫る論戦を行いました。

「見直しイコール値上げではない」(企画部長) 「過去の行革の実態は、すべて見直しイコール値上げだったではないか」(中野)

3月議会冒頭から、値上げ・有料化の5次行革の本質をどこまでかすために、「見直しイコール値上げではない」と強弁する日野市。具体的に質しても「値上げする予定は全くない」とか「現時点では全く検討を行っていない」などとごまかし、挙げ句の果ては「極論すれば値下げする」という結論が出るかもしれない」とその場しのぎの無責任な答弁まで繰り返してききました。

しかし、日野市が踏襲している2次、3次、4次など過去の行革大綱の考え方や実績を見れば、見直し検討イコール値上げの検討とされ、実績としての報告されている見直しはすべて値上げとなっています。

さらに、日野市使用料、手数料等検討委員会(平成28年7月19日)では、市から「消費税10

%への引き上げ後、...値上げを検討する予定である」「消費税率8%への引き上げの際には値上げは行わず、10%への引き上げの際に値上げすることが確認された」との市の発言・見解が議事録に残されていることも明らかになりました。そうした事実を示し、議会や市民をごまかす説明はやめるべきだと指摘し、値上げ・有料化の大計画は根本的な見直しを求める、と迫りました。

5次行革の対象、公共施設の駐車場の使用料見直し問題
すでに有料化へ向けた設備設置工事を行っているのはどういふことか(中野)

5次行革との関係で、さらに大問題として追及したのは、整備中

の北河原公園の中に、なんと有料駐車場のための設備工事が含まれていることが判明した問題です。この工事契約が結ばれたのは昨年の3月。議会にも説明をせず、5次行革においては「見直し」項目としながら、すでに有料化工事をすすめているわけですから、本当に許されないことです。党市議団の徹底追及に、市長は説明が足りなかったとして陳謝しましたが、ことは5次行革の信義・正当性に関わる重大な問題です。市民には「見直しイコール値上げではない」「決まったことではない」と説明しながら、すでに決まったこととして有料化工事まで進めてしまふ。行政そのものの信義、民主主義の根幹に関わる重大な問題ではないでしょうか。

安倍9条改憲No! 3千万署名を成功させよう。



「市民アクション」の皆さんの宣伝(豊田駅北口で)

短信

太平洋戦争の末期。日本の指導者たちは長野県松代に巨大地下壕を掘り、天皇を迎えて本土決戦に備えました。その過程での二つの秘話を、不破哲三さんが著書「科学の目で日本の戦争を考える」で紹介しています▼一つは、木戸幸一内大臣が、天皇が捕虜になることも想定して「三種神器」の護持を心配した話。もう一つは地下壕の工事主任が残した「天皇に万が一のことがあっても三種神器は不可侵」と、天皇の御座所とは別の場所にと命令された記録です▼三種神器とは天皇家に伝わる鏡、剣、勾玉の三つの宝物を言います。天皇を神に祭り上げ国民を侵略戦争に駆り立てたのが「国家神道」です。神器はその重要な道具立てでした▼日本の指導者たちは国体(天皇制)の護持に縛られ戦争の終結をためらい、沖繩戦や本土空襲、広島・長崎の原爆投下で多くの国民の命を失いました。憲法の「政教分離」は、その痛苦の歴史から明記されたものです▼「天皇代替わり」では、憲法違反と各地で訴訟も起きた前回は踏襲すると言います。歴史の後戻りは許せません。沖繩訪問など、平和を祈念してきた現天皇も、それを望んでいるのでしょうか。儀式は政府の押し付けではなく国民に意見を求め、戦争で被害を受けた近隣国からも祝福されるものにしたものです。(K)

ミニバスなど公共交通の改善・充実で質問

市議選でも、重点公約に掲げたミニバスなどの問題について、中野あきと議員は一般質問で取り上げ、来年度4月の新体系の実施へ真剣な検討・改善を求めました。

■南平2丁目、特に南平台、そして南平駅前、南平5丁目地域など明らかな交通不便地域への新たな公共交通の導入。

(答弁) デマンド型交通や住民運転型コミュニティ交通の導入も視野に入れ検討していく。

■ミニバス平山循環路線

1時間に1本の現状から増便・充実を図ること、乗り継ぎなしで市立病院まで行けるよう路線の延長、平山1丁目、2丁目地域のバス停の増設、豊田3丁目バス停の復活、そしてこの路線で切実な声として上がっているのが、南平のスーパーから帰宅時に利用できるよう路線の改善・現路線の逆コースの設定について。

(答弁) バス停の復活は本整備後に、南平商店街へのアクセス、バス停の設定は検討していく。

■南平路線の増便・路線の改善

(答弁) 来年度へ向けて検討していく。

■ワゴンタクシー平山ルート

平日12時台、18時台、そして土日の運行。また、リアルな要望として上がっているのが平山6丁目と平山城址公園駅区間の百円化について。

(答弁) 市民アンケートや利用実態を見ながら来年度へ向け、検討していく。

エッ：年金が少ない？

2月支給の年金 130万人が過少支給

年金の過少支給が大きな問題になっていますが、皆さんは大丈夫ですか。

130万人の方が、今年2月支給の老齢年金で所得税が多く徴収され、年金額が本来より少なくなりました。日本年金機構は、「扶養親族申告書」が提出していない、期限に間に合わなかった、委託業者が入力ミスをしたなどを理由にあげています。

しかし、大きな原因は、今年から「扶養親族申告書」の形式をハガキから封書に変更したことで未提出の人や期限に間に合わなかった人が続出したことにあります。

南平にすむTさんは、「しんぶん赤旗」を見ていたら、年金過少支給のことが大きく出ていたので振り込みを確かめると2万円も少なかった。毎年申告のハガキを出していたが今年は封筒だったので気が付かなかったようだ。市役所の年金課に相談し、『扶養親族申告書』を再度送り、さかのぼって支給に

なった」と話していました。

また、同じ南平の方ですが、「扶養親族申告書」を期日までに送ったのに支給が少ないという人もいます。

年金機構は、「事務処理が間に合わなかった」と理由を言っていたそうですが、原因は業者による入力漏れ、入力ミスということも判明しました。

申告書の未提出者には年金機構から「個別にお知らせを行う」とことを明らかにしました。日本共産党倉林明子参院議員の質問によるものです。

年金機構は全容解明とともに、被害回復に直ちに組み込んで、二度とこんなことを起こさないでほしいものです。

過小支給を報道する

「しんぶん赤旗日曜版と日刊紙」



◆市議会傍聴記◆

新人議員も「ベテラン新人」もすばらしい質問

3月定例日野市議会で日本共産党市議5人の一般質問を全て傍聴。質問内容は市政全般にわたり、連携の取れた「すばらしい」議員団である。

新人の岡田じゅん子議員は、保護者などへの聞き取りをもとに保育園待機児ゼロへと、自らの「引きこもり体験」をもとに日野市の具体的な「引きこもり支援」を求めた。その説得力抜群の1時間の質問は、とても新人議員とは思えず、市長も「しっかり対応します」と答弁。

「ベテラン新人」の中野あきと議員は「第5次行政改革」の「見直し項目」の全てが「有料化・値上げ」だと過去の例をあげて徹底追及。「値下げもありうる」と言う日野市側の言い分を論破した。(南平 SY 記)

※なお、日野市議会の一般質問は、同時中継も録画もインターネットで視聴できます。検索で「日野市ホームページ」から「日野市議会」をどうぞ。

《2018年 5月の無料法律相談》

市役所6階共産党控室 午後1時～3時 5月10日(木)
※予約が必要です。中野あきと事務所 ☎042-599-3350



浅川右岸遊歩道に
トイレ新設

場所はふれあい橋の近く。トイレの増設は市民アンケートでも要望されていました。

《お詫びと訂正》

●前号(3月号)の市議選結果の表に、以下の誤りがありました。お詫びの上訂正いたします。

奥住まさひこ→正しくはまさひとです。

岡田じゅん子(新)→正しくは(共)です。

●重点政策中ワゴンタクシーについて「市立病院へ乗り継ぎなしで」とあるのはミニバスの誤りでした。